

【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】



大仙市立高梨小学校 学校報

たかなし

NO.28 令和3年10月8日



前期終業式（10/8）

本日、前期の終業式を行いました。式では、子どもたちを代表して、1年生の さん、 さん、 さん、 4年生の さんが発表をしました。校長からは、リーダーである6年生を中心に児童会活動等を大変よく進めたこと、そしてその成果が表れていることなどを話しました。

1年

ぜんきのけいさんとか いろいろなべんきょうができてよかったです。たしごんの3つのかずのけいさんができるようになって、うれしかったです。

これからも、いろいろなべんきょうが できるように なりたいです。

1年

こくごが にがてだったけど、なんか たのしくおもえてきたから すきになりました。

なわとびができなかったけど、がっこうにはいつてからなわとびの れんしゅうをしてたら できるように なりました。いろいろできて、がっこうがたのしくなりました。

1年

わたしは、さいしょ、ひらがなや うんどうかいなど、いろいろがんばりました。あと、むずかしいことがあっても、こもれびの みんなで やれました。

かたかなや、まだまだ いっぱいあるけど、これからも、みんな で なにがあるうと、のりこえていきたいです。

前期で心に残ったこと 4年

ぼくが前期で楽しかったことや、がんばったことはたくさんありますが、その中でも特に心に残っていることを紹介します。

一つ目はアートクラブです。初めてのクラブ活動だったけど、絵を描くときに、5年生にアドバイスをもらったり、6年生からは石ころアートでどんな石がいいか、どんな絵を描けばいいかなどを教えてもらったりしました。やさしく教えてもらってとてもうれしかったです。ぼくは、後期でも、アートクラブをがんばりたいです。

二つ目は社会科見学です。浄水場と下水処理場のしくみがよく分かりました。

浄水場では、川の水を「ちんでんち（沈殿池）」や「ろかち（濾過池）」などできれいにして飲めるようになるということが分かり、おどろきました。メダカを使って水しつを調べたり、浄水場の取り組みについてよく分かりました。

下水処理場では、び生物を使って下水をきれいにしていることが分かりました。さらに機械を使ってきれいにして川に流すということを知りました。水の大切さを知る、いい機会になりました。

後期には、学習はもちろんのこと、4年生だけではなく他の学年の人とも、遊んだり、活動したりして、さらに交流を深めたいです。

（ 終業式の後、生徒指導主事から、子どもたちへ、秋休みの生活で注意することを伝えました。本日配付の生徒指導部報「そよかせ」について、ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。 ）

「小中合同あいさつ運動」(10/6・7)

4月に引き続き、今年度2回目の「小中合同あいさつ運動」を行いました。仙北中学生徒会の皆さんと本校児童会「運営委員会」の皆さんが運動を進めてくれました。

登校してきた子どもたちも、元気に、また遠くの方からでもあいさつする姿があり、児童会テーマ「あいさつ 日本一」に向けた取り組みが実を結んできているのだなど、大変嬉しく思いました。



感謝のおたより

9月に子どもたちが届けた、ペゴニアの花への感謝のおたよりが届いています。

「入所されているお年寄りの方々が、大変に喜んでる。」など、子どもたちにとってとても嬉しい内容をお伝えいただきました。

地域の皆様のこうした反応や反響は子どもたちにとっては、自分達の活動をふり返る大変貴重な機会になります。有り難く思いました。



PTA事業 空き缶 空きビン・古紙回収へのご協力をお願いいたします。